

本件は、環境省と同時発表です。

平成 23 年 7 月 14 日(木)

平成23年度環境技術実証事業
ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）
における実証機関の選定および実証対象技術の募集について

財団法人建材試験センター

平成 23 年度環境技術実証事業「ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）」における実証機関公募に応募したところ、環境省より実証機関として選定されましたのでお知らせいたします。

また、「ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）実証試験要領（第 4 版）」に基づき、実証対象技術の募集を行いますので、お知らせいたします。

1. 実証機関選定について

当センターは、実証運営機関として当分野の運營業務を行っておりますが、実施要領に基づき、実証機関を兼務することを希望し、環境省より審査を受けた結果、昨年度に引き続き当分野の実証機関として選定されました。

2. 実証対象技術の募集について

(1) 実証対象技術

実証対象とする技術は、建築物（事務所、店舗、住宅など）に後付けで取り付けることができる外皮技術であり、室内冷房負荷を低減させることによって人工排熱を減少させるなど、ヒートアイランド対策効果が得られるもの（ただし緑化は除く）とします。

実証対象技術には、窓用日射遮蔽フィルム、窓用日射遮蔽コーティング材、窓用後付複層ガラス、屋根・屋上用保水性建材などが該当します。（詳細は【別紙】をご覧ください。）

(2) 募集期間

平成 23 年 7 月 14 日（木）より

平成 23 年 8 月 10 日（水）17:00 まで〔必着〕

(3) 提出資料

実証申請書ほか（詳細は、別紙をご覧ください。）

平成23環境技術実証事業ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）における実証対象技術の募集について〔詳細〕

1. 実証対象となる技術について

当センターにおいて、実証対象とする技術は、表-1 に示すとおりとします。

表-1 実証対象技術

想定される技術※ ¹	技術の概要
窓用後付技術	窓ガラスに後付けで取付け・施工することにより、日射を遮へいし、又は、断熱性を向上させ、建築物内部への日射熱取得量又は貫流熱量を減少させる技術。 (具体例：窓用日射遮蔽フィルム、窓用後付複層ガラス)
屋根・屋上用後付技術	建物の屋根・屋上に後付けで取付け・施工することにより、建物表面における日射反射率を高め、表面温度を抑制し、都市大気への顕熱放散量を抑制する技術。 (具体例：屋根・屋上用高反射率塗料、屋根用高反射率瓦、窓用高反射率ブラインド、屋根・屋上用保水性建材※ ²)
その他	上記目的に合致する技術は幅広く対象とする。 (具体例：開口部用後付建材)

※¹：どの技術を実証対象とするかは、実証機関に委ねられ、技術募集を行う際に限定することができる。その際、実証機関の体制・設備、実証試験方法が確立されているか、などを勘案し、技術実証委員会の助言を受けて限定することとする。

※²：実証機関は、性能及び環境保全効果等が実証可能な屋根・屋上用保水性建材のみを選定することができる。ただし、実証機関は当該技術の応募があった場合、実証運営機関との協議を選定前に行うこととする。なお、技術の選定は、実証機関が技術実証委員会の助言を得て決定する（選定に係る審査は、ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）実証試験要領（第4版）第1部第3章2対象技術の審査〔13ページ参照〕に基づいて行われる）。

2. 実証試験計画（案）について

各技術の実証試験計画書（案）は、当センターのウェブサイト上に公開しております。下記 URL をご参照ください。

URL： http://www.jtccm.or.jp/heat/H23_jisyo/gijutsu_koubo/plan.html

3. 実証試験手数料

この事業は、手数料徴収体制で実施しております。そのため、実証試験に係る費用は、申請者に手数料（実証試験手数料）として負担して頂くこととなっております。

なお、実証試験手数料は、選定の連絡後発行する請求書に基づいてお支払い頂きます。お支払期限日までにお支払い頂けない場合、実証試験を中止することがありますのでご注意ください（支払日に関して調整を行う事は可能ですので、御相談ください）。

現時点（平成 23 年 7 月 14 日現在）で検討している技術毎の実証試験手数料（概算）は、表-2 に示すとおりです。これは基本料金であり、オプション計算の料金を含んでおりません。オプション計算の料金については、別途お問い合わせください。

なお、実証試験計画書の改正が発生する場合、実証試験手数料を変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

表-2 実証試験手数料

実証対象技術の分類		実証試験手数料〔円（税抜き）〕
窓用日射遮蔽フィルム		212,000
窓用日射遮蔽コーティング材		266,000
窓用日射遮蔽ファブリックシート		266,000
窓用日射遮蔽網戸		251,000
窓用後付複層ガラス※		139,000
屋根用高反射率瓦	(1色)	149,000
	(2色)	197,000
	(3色)	245,000
屋根・屋上用高反射率防水シート	(1色)	139,000
	(2色)	187,000
	(3色)	235,000
屋根・屋上用高反射率塗料		250,000
窓用高反射率ブラインド	(1色)	99,000
	(2色)	135,000
開口部用後付け建材		344,000
屋根用日除けシート		269,000
屋根・屋上用保水性建材		246,000
日射遮蔽スクリーン		171,000
日射遮蔽レースカーテン		102,000
窓用後付日除け		139,000
上記以外の技術		別途積算

※加速耐久性試験の費用は含まれておりません。

注) 実証項目の変更等が生じた場合は、実証試験手数料額を改めて確定いたします。

4. 提出資料について

実証試験を希望する申請者は、以下に示す資料を各1部提出してください。

- a) 実証申請書^{*1} 【必須】
- b) 実証対象製品の基本仕様書又はパンフレット 【必須】
- c) 施工マニュアル 【必須】
- d) 自社又は第三者機関による試験成績書^{*2}

※1：電子データを別途お送りください（宛先：heat_23@jtccm.or.jp）。

※2：該当する資料がある場合、実証申請書に添付する。

実証申請書および申請書類受理票は、当センターのウェブページ「実証対象技術の募集について」(http://www.jtccm.or.jp/heat/H23_jisyo/gijutsu_koubo.html)からの入手をお願い致します。

5. 提出方法

4.提出資料について に示す提出書類を、郵便・宅配便等にてお送りください。なお、実証申請書は、メールにて電子データをお送りください。

【募集期間】

平成 23 年 7 月 14 日（木）より

平成 23 年 8 月 10 日（水）17:00 まで〔必着〕

【提出先】 宛先部署 : 財団法人建材試験センター 経営企画部 調査研究課
 担当 : 村上
 郵便番号 : 〒340-0015
 住所 : 埼玉県草加市高砂 2 丁目 9 番 2 号アコス北館 N ビル
 TEL : 048-920-3814
 E-Mail : heat_23@jtccm.or.jp

6. 実証スケジュール

本年度当センターが行う実証事業は、以下に示すスケジュールにて行う予定です。

月度	7	8	9	10	11	12	1	2	3
実証対象技術の募集	■	■							
実証対象技術の選定		■							
実証試験計画の作成			■						
実証試験の実施			■	■	■	■	■	■	
実証試験結果報告書の作成								■	■
環境省への報告									■

7. その他

- 特許に関する調整事項がある場合は事前に調整を済ませておいてください。
- 当事業において、実証対象技術の情報は可能な限り公開していくこととしておりますが、公開できない情報につきましては別途相談ください。
- 実証試験の結果はすべて、実証試験結果報告書として、環境省および当センターのウェブサイト上で公表します。
- 本事業は、実証対象技術の性能を客観的に試験し、その結果を公表するものであり、その技術について、認証や認定を与えるものではありません。
- 技術が選定された場合、9月上旬より実証試験を開始いたします。

【担当】

財団法人建材試験センター

経営企画部調査研究課

担当：村上

TEL：048-920-3814

E-Mail：heat_23@jtccm.or.jp